



NO.1020
2015・5・24
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二、四四五八
F 四三二、四四五七

憲法9条を守りましょう！

安倍内閣が「戦争立法」を国会に提出したことに対し、日本共産党網走市委員会は、15日から街頭宣伝を行っています。また、23日と30日には午前11時からベーシック橋北店前、11時40分からベーシック駒場店前で宣伝行動を行います。

安倍政権は、集団的自衛権行使容認を柱とした「閣議決定」(昨年7月)を具体化するための法案を国会に提出し、今国会中の成立を狙っています。法案は、米国のあらゆる戦争に自衛隊を参戦させ、日本を「海外で戦争する国」にする「戦争立法」です。憲法9条を守りぬぎ、違憲立法ストップの国民的な大運動を広げましょう。

「戦争立法」の3つの大問題
第1「戦地」まで行って
米国が世界のどこであつても戦争を始めたなら自衛隊が「戦闘地域」にまで行って軍事支援するものです。これまでの戦

第3 無法な侵略戦争

にも参戦

日本への武力攻撃がなくても集団的自衛権を發動し、自衛隊が海外で武力行使に乗り出すものです。大問題なのは、集団的自衛権の発動は、時の政権の判断で無限定に広がることです。そうなれば「集団的自衛権」ではなく「集団的侵略」です。

さらに重大なのは、米軍兵士などの「捜索・救出」は「戦闘現場」でも活動を継続すること。「殺し殺される」危険が飛躍的に高まります。

第2 PKO法改定で戦乱

場所に自衛隊を派兵

PKOとは関係のない活動にも自衛隊を派兵する仕掛けがつけられています。戦乱が続いているようなところに、自衛隊を派兵して、武器の使用も自己防衛だけでなく、任務遂行のための使用も許されるのです。



菊地ひろし

17日町内会のゴミ拾いと、花見がありました。道路わきには小袋に入れたごみのポイ捨て

て。コーヒーなどの空き缶、そして今回は犬の糞の袋入り、さすがにみんなの中から「せつかく入れたのだから持って帰れよ!」と、怒りともため息とも取れる言葉が出ていました。そのあとの花見では、そんなことも忘れてひと時おいしいビールを飲み、肉などを食べ楽しいひと時となりました。

さて、15日に国会に提出された「平和安全法制整備法」、「国際平和支援法」の中身を宣伝しようとして、調べれば調べるほど怒りがわいてきます。憲法が作られてから68年、憲法9条とそれを生かし守る運動の中で、平和国家日本が築かれてきました。世界からは「ノーベル平和賞」をとる声もかかるほど、信頼されているのです。今これを壊し「殺し、殺される」国にすることが国民を守り、平和を守ることなのでしょうか。

松浦春戦モ

先週は、第1回臨時議会、今週22日は、第2回臨時議会です。私の所

属する総務・経済委員会では、「つくしヶ丘4丁目市営住宅(A棟)建設の請負契約について」及び「一般廃棄物処理施設造成工事の内施設宅盤造成工事請負契約について」が審議されます。

市営住宅の建物は、鉄筋コンクリート造、地上5階建、40戸分が建てられますが、約7億6900万円の予算が必要です。一般廃棄物処理施設造成工事宅盤造成工事は、約2億6500万円の予算が必要です。市営住宅建設と一般廃棄物処理施設は、どちらも市民生活に密着した事業です。

特に市営住宅は、入居者が少しでも使用しやすいものにすべきだと思いますので、しっかりチェックしなければならぬと考えています。

流水

♪夕焼け小焼けの赤とんぼ(三木露風詞・山田耕作・曲)とうたい始まる「赤とんぼ」の歌。しみ

じみと感じてそれを声にして、と、指揮者の要求。その背景にある物語。▼「露風が5歳のとき、弟を連れ、母は出て行った。一時は流れ、再会した時、すでに冷たくなっていた母の側で、添い寝をした。6歳になつていて露風の切なさ詩全体に流れ――山田耕作は、その想いを曲にした。▼幼いころの出来事であり事情はあるのだから、悲しい寂しい思いは、恨みとなり、忘却の決断もあつたのではないか?▼混声3部で合唱、30回定期演奏会の2ステの最後の曲だ。どんなに苦しくても明日はいつものようにやってくる。生きていく証であり、人はまた歩き始める。露風は母を受け入れたに違いない。そんな気持ちを抱えて舞台上に立ちたい。9月だから、もうよほどのことがない限りレッスンに集中する。▼久しぶりに読書推進「未夢の会」が開かれた。子どもに人気の絵本作家、宮西達也の「絵本ライブ」の打ち合わせだ。子育て真っ最中のお母さんたちがこのライブに子ども達を連れて沢山参加してほしいと、願ってスタートした。8月22日(土)・午前10時〜11時30分・エコーセリター(て)